

令和7年度 就学援助給付申請書兼委任状・口座振込依頼書

年 月 日

宇土市教育委員会 様
(提出先: 学校へ)

小学校と中学校に兄弟姉妹がいる場合は、小学校へ提出してください。

住 所		
申請者 (保護者)氏 名	電話番号 (自宅又は携帯)	
就学援助の支給を受けたいので、下記事項について承諾の上、関係書類を添えて申請します。		世帯主氏 名

1. 教育委員会が私及び私と生計を一にする同居者の住民票、市県民税課税資料の閲覧を行うこと及び申請理由に記載した事項について関係部局に照会し、その内容を認否判定の根拠として用いることに同意します。

2. 就学援助の認定を受けた場合は、就学援助の支給における請求及び過誤払金の返納に関する一切の権限を宇土市教育委員会学校教育課長に委任します。学校徴収金のうち、就学援助の対象となっているものについて未納が生じた場合は、入学準備金を除く全ての援助費を、教育委員会から学校長口座に振り込むことについて同意し、請求、受領、学校徴収金への充当等援助費に関する一切の権限を当該児童生徒が在籍する学校長に委任します。

3. 給食費については現物支給とし、宇土市長がこれを代理受領し、給食費に充当することに同意します。また給食費の決定に必要がある場合、就学援助に関する情報を宇土市教育委員会学校給食センターに提供するとともに、学校教育課が学校給食センターに情報収集することに同意します。

1 家庭の状況

生計を同一にする家族全員について記入してください。裏面5の個人番号の利用目的等を了承の上、**単身赴任の保護者を含め、全員分の個人番号を必ず記入してください。**
また、小・中学校に在籍する者及び入学予定者で援助の希望対象者に○をつけてください。

前年度の就学援助認定(□にチェック)	
☐ 有	☐ 無

援助希望 対象者	フリガナ	個人番号										申請者 との続柄	生年月日 (R7.4.1現在の年齢)	同居・別居 の別	職業・勤務先又は 学校名・学年(新)
	氏 名														
												本人	()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	
													()	同・別	

2 口座振込先 申請者(保護者)名義の口座内容を下記に記入してください。通帳(下記内容が分かる部分)の写しを添付してください。

金融機関名	銀行・信用組合 金庫・農協	支店名	本店・支所 支店・出張所							
保護者口座名義 (カタカナ)	☐ 普通 ☐ 当座	支 店 番 号			口 座 番 号					

3 申請理由

申 請 理 由 前年度又は当該年度中に措置を受けた申請理由ア〜コのいずれかに○をつけてください。	添付していただく書類 申請理由を証明する書類 (コピー可)
ア 生活保護の停止又は廃止	(年 月 日 停止 、廃止)
イ 市町村民税の非課税 (世帯全員)	
ウ 市町村民税の減免	
エ 個人事業税の減免	個人事業税減免通知書
オ 固定資産税の減免	固定資産税課税台帳
カ 国民年金掛金の減免	国民年金保険料免除申請承認通知書等 (1/4免除は除く。)
キ 国民健康保険税の減免	国民健康保険税減免通知書
ク 児童扶養手当の受給	児童扶養手当証書
ケ 生活福祉資金による貸付け	生活福祉資金貸付決定通知書
コ 特別な事情(失業・疾病等)による所得の減少又はその他の経済的な理由により生活が困窮しているため、子どもを就学させるのが困難な場合(所得上限、審査があります。)	※所得審査に必要な関係書類の提出を求めることがあります。 → 裏面に世帯の経済状況や就労状況を記入してください。

4 申請理由 コに○を付けた方は、申請理由・住宅の状況を下記にご記入ください。

理由コの場合	※世帯の経済状況や就労状況などを具体的に記入してください。□		
住宅の状況(□にチェック)	□自家	□借家(家賃月額 円)	□その他()

5 個人番号の利用目的等について

個人番号の利用目的
就学援助に関する事務、学校保健安全法による医療費の援助に関する事務
利用情報
地方税関係情報、生活保護関係情報

就学援助申請調書（学校記入欄）

年 月 日 （保護者から申請書を受け取った日）

（その他特記事項）・・・学校で留意すべき点等がある場合は、下記にご記入ください。

教育委員会使用欄 ☐ 認定 (年 月 日) ☐ 保留 () ☐ 却下・取消し (年 月 日) 特記事項 []	受付番号
--	-------------